

## 本校の就業体験の取り組みについて

### 1 進路指導方針

- ・高等部では生徒の進路選択に関する意識を高め、学力の向上及び社会性の伸長を図ります。
- ・就業体験等を通して望ましい勤労観や職業観の育成を図ります。

### 2 各学年の目標

#### <1年生>

- ・「就業体験」「先輩に学ぶ」等の進路学習を通して、様々な職業についての知識や理解を深め、自己の適性について考える。
- ・卒業生の就職先や障害者雇用実績のある企業、事業所への「職場見学」「職場体験」等を通して自己の適性について考え、2年次からの「流通」「福祉」のコース選択を行う。

#### <2年生>

- ・「就職ガイダンス」「就労支援セミナー」「就業体験」等の進路学習を通して、働く意義について理解を深めるとともに、将来の職業人としての資質を高める。
- ・「半日職場実習」「ワークトレーニング（木工、縫製、園芸）」等の授業を通して、働く意欲や態度のより一層の向上を図る。

#### <3年生>

- ・「就業体験」「就職ガイダンス」等における進路学習を通して、職業人としての心構えや知識の定着を図る。
- ・採用試験に向けての履歴書の作成や面接練習等を通して、4月からの就労に向けての意識を高めると共に、社会人としての資質向上を図る。

### 3 就業体験の実施期間

1学期	6月	高2-2、3-1、3-2（10日間）
	8月	高2-1（5日間）
2学期	11月	高1-1、1-2（5日間） 高2-2、3-2（10日間）
3学期	1月	高3-2（5日間）

※就業体験先から評価表をもらい、適性や課題等を探り、今後の進路選択等の参考とする。

### 4 その他

#### 職業準備性ピラミッド



※就職にはピラミッドの下位から積み上げていくことが不可欠です。